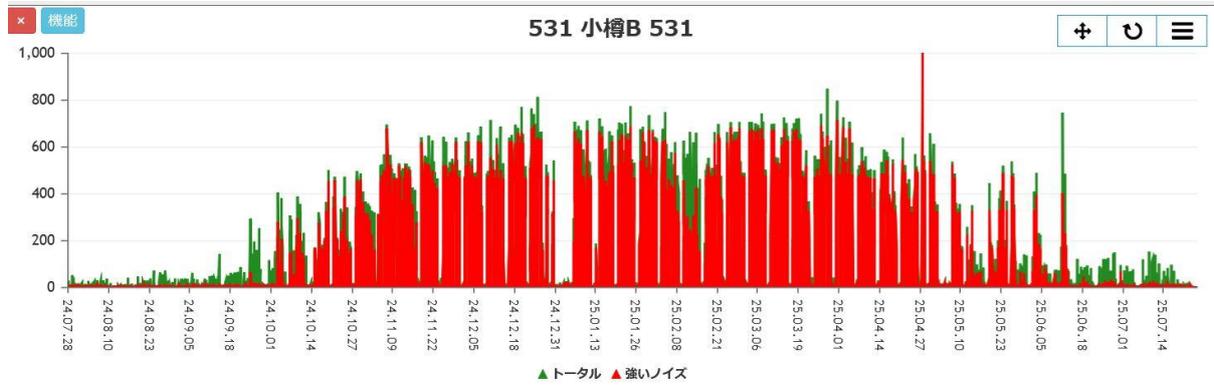


250723 小樽 531 観測点のデータと北海道の大型地震について



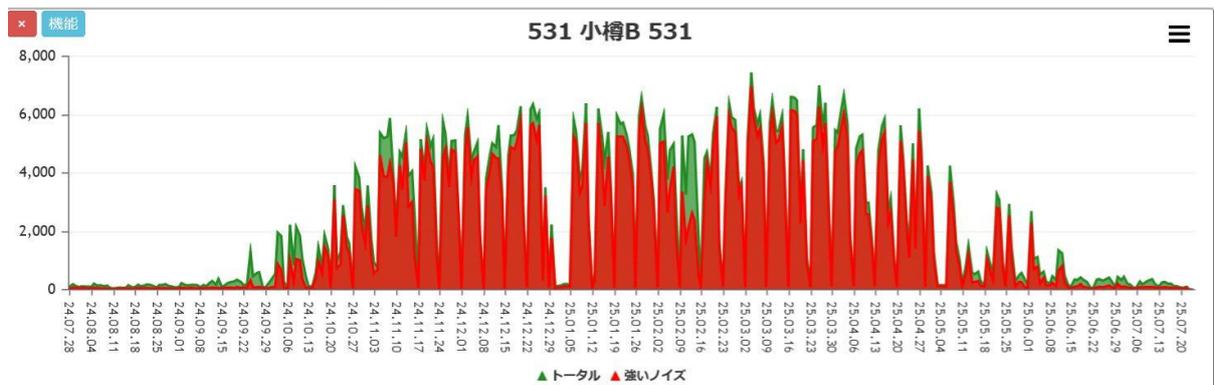
北海道の【小樽 531】観測点のデータが、約 1 年間で とてもきれいな山になっています。

【小樽 531】 360 日間データ



特に 時間でなく日毎データにすると山の形がよくわかります。

【小樽 531】 360 日間 (日毎) データ

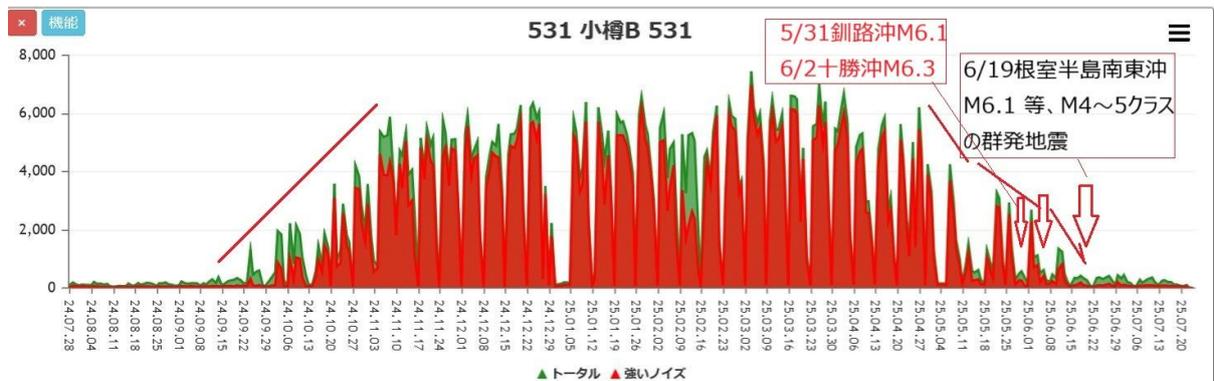


この山が段々と減衰してきて、収束近くなると地震が発生します。

6/25 の逆ラジオ通信 No.71 W-250625 では次のように書いています。

- > 【小樽 531】は長期の日毎データでは約 1 年のきれいな山になって収束してきて、いくつかの地震が
- > 発生しましたが その後、少し遠方ながら 6/19 根室半島南東沖 M6.1 等、M4~5 クラスの群発
- > 地震が発生しており、こちらも関連が考えられます。

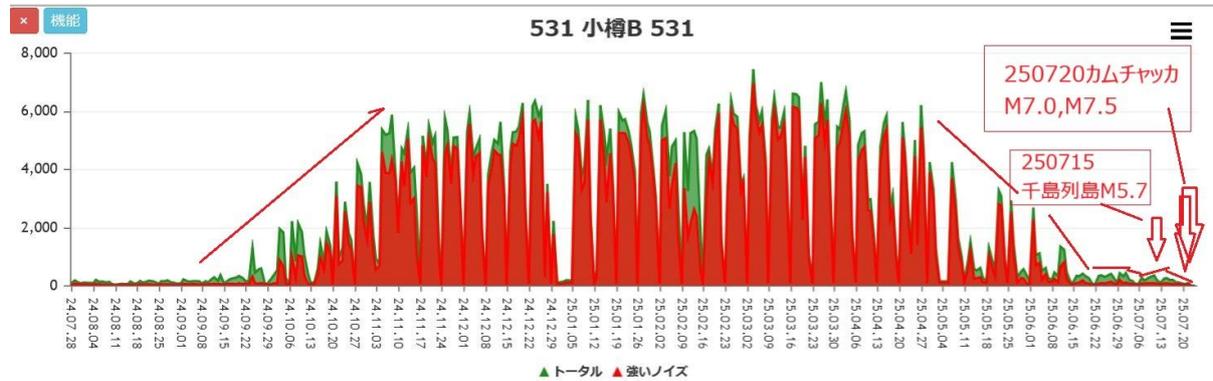
【小樽 531】 360 日間 (日毎) データに発生地震を追加



しかし、【小樽 531】 360 日間の山は、上記も 76/19 根室半島南東沖 M6.1 等と M4~5 クラスの群発地震が発生した後も、さらに減衰、収束傾向を続けています。7/16 の逆ラジオ通信 No.74 W-250716 には次の様に書いています。

>【小樽 531】は約 1 年の大きな山が減衰して、いくつかの大き目な地震が発生した後 反転、上昇して
>いません。このまま静かに推移とも考えられますが、念のため、再度大き目な地震の可能性にも注意
>したいと思います。

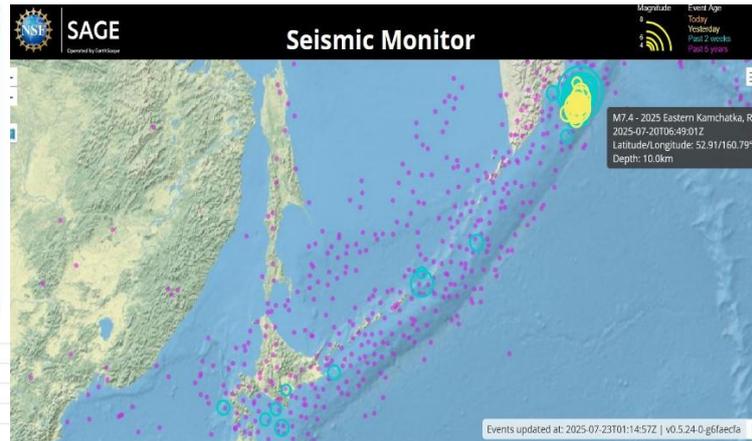
とした所、遠方ですが、7/15 千島列島 M5.7 や 7/20 カムチャッカ M7.0,M7.5 が発生しました。



7/15 千島列島 M5.7



7/20 カムチャッカ M7.0,M7.5



これらの地震は 【小樽 531】からはかなり遠方になりますが、実は遠方の大地震ほど、データ（グラフ）できれいな山が出るというケースが多く、一応関連が考えられます。